

深瀬商事 食品産業用 カタログ



深瀬商事株式会社

T.FUKASE AND COMPANY, LTD.

東京都中央区新川 2-2-1

電話：03-3553-9531

FAX：03-3555-2730

E-mail：fukaseco@ja2.so-net.ne.jp

<https://www.fukase.co.jp/>



深瀬商事では、食品品質検査装置・梱包材品質検査装置・計測器他、賞味期限・原料原産地表示用プリンタ、透明蛍光インク・段ボール箱印刷機材・印字不良検査器等を取扱っております。
貴社の製造ラインの性能をさらに向上させる下記製品を是非ご検討下さい。

1. NDC社 オンライン近赤外線多成分計

近赤外線を用い非接触で水分、油分、脂肪分、タンパク質を最大4成分まで非接触で同時計測する装置です。食品を製造する際、製品に含まれる水分量は品質を左右する重要な指標のひとつです。規定量より含有水分量が多いと、カビが発生しやすくなったり、菌が繁殖して腐敗しやすくなったり、食感が悪くなったりする恐れがあります。オンライン用とオフライン用があり、オンラインでは袋詰め工程でご使用されれば食品の均一な品質を管理保証するのに最適です。オフライン用インフラボは、少量のサンプルを素早く成分測定が可能となり、バッチテスト・新製品の開発・不良品の分析等、食品メーカー様の品質管理・研究・開発に役立ちます。



(スナックフードでは、①水分、②油分、③揚げ上がり後の色、の3点で味が決まるとも言われています。)

2. システック・イリノイ社 ガス透過率測定装置

システック・イリノイ社は、等圧法を利用したガス透過率測定装置を製造販売しています。ガス分析において、多様なノウハウとテクノロジーを有する世界的企業です。包装フィルムの開発・試作にお役立て下さい。

■ 酸素透過率測定装置

システック・イリノイ社の高性能酸素透過率測定装置 OxySense8100 は、バリアフィルム 容器 包装袋 パウチ等のガス透過率を測定します。高精度クーロメトリックセンサー採用で、ASTM、JIS 規格に準拠し 1 台で広範囲のバリエーションに対応します。

高バリア～低バリアまで測定が可能、バリア性が不確かなサンプルも安心測定で冷却剤、触媒、特殊混合ガスなどは不要です。

キャリブレーション(校正)は、【標準ガス】【標準フィルム】の 2 種類から選択 信頼性、利便性の高いキャリブレーションを実現しています。



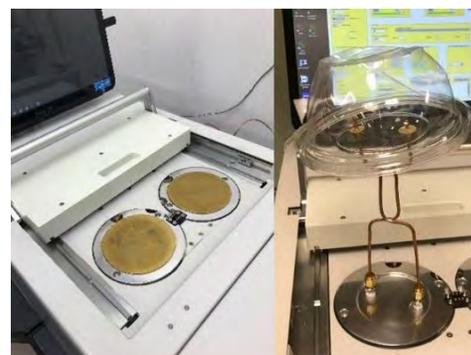
■ 水蒸気透過率測定装置

システック・イリノイ社の水蒸気透過率測定装置 AquaSense7100 は、包装フィルムの水蒸気透過率を高精度に測定します。

バリアフィルム 容器 包装袋 電子部材など封止剤フィルムの評価 標準ガスやフィルムキャリブレーションが可能 です。

25 年の実績がある「五酸化リン(P2O5)センサー」でハイバリアー測定に対応。

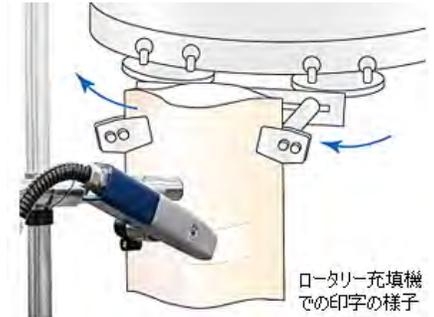
1 台で幅広い測定レンジに対応可能とし、冷却剤、触媒および特殊ガスは不要です。完全にセンサーが飽和していない場合に限り、センサー再生が可能のため、半永久的にセンサーの利用が可能です。



3. ドミノ社 インクジェットプリンター Axシリーズ

ドミノ社製インクジェットプリンタは、粒状のインクを噴射して賞味期限などの日付やロット番号、製造所記号、バーコードなどをドット文字で印字します。紙、ガラス、金属、プラスチックなど様々な製品に印字も可能です。最新モデル「ドミノ Ax シリーズ」は、安定稼働&低コスト&高速美印字が実現可能です。

賞味期限・ロット番号の印字はもちろん、ツインノズル搭載プリントヘッド「Duo(デュオ)」は、個別印字可能な2つのノズルにより、1ノズルタイプのプリントヘッドに比べて2倍の文字量を印字可能。高速ラインにも余裕で追従し、ロータリー式充填機(速度40m/分)で製品を充填する直前に、賞味期限、製造年月日、原料原産地名、管理番号を3行9ドットで印字も可能です。



ツインノズル 3行高速印字

- どんな使用環境でも安定稼働
- 瞬時停止・長期停止後の再立ち上げが早い
- メンテナンスの手間とコストを大幅削減
- サービスマン訪問不要、自社でITMモジュール交換可能
- 高速ラインでも高品質印字を実現

インクは、アルミパウチへの印字直後に蒸気殺菌や熱水シャワー殺菌を施しても印字が消えないアルコール系インクや、商品1つ1つに個別の識別情報を印字できる透明蛍光インク(MEK非含有)がごございます。

4. ドミノ社 レーザーマーカ

レーザーマーカは、レーザービームで印字対象物の表面を熱変化させてマーキング(印字、刻印、彫刻)・加工します。彫り込みを入れるため、使用期限、日付やロット番号、製造所記号などの消えない印字が可能です。インクジェットプリンターでは、対応が難しい高速印字・対象物への印字(刻印)が可能です。



5. ドミノ社 HPカートリッジ対応、小文字・大文字用インクジェットプリンター

コストパフォーマンスを重視した1ヘッドタイプ・コンパクトサイズの産業用サーマルインクジェットプリンタ。最小限の機能ながら最大600dpiの解像度で、段ボールなどの紙箱に美しく印字。

■ ドミノ G20i 大文字用

- 廉価版、紙箱・段ボール用
- コンパクト・簡単設置
- 最大12.5mm文字高さ

■ ドミノ Gxシリーズ 小文字・大文字用

- 1ヘッド: 最大12.5mm文字高さ
(4ヘッド使用時、最大 50.8mm)
- インク種類: 段ボール以外の材質にも対応可能
- インクカートリッジ: ヒューレットパッカード社製
- プrintヘッド: 最大4台接続可能



6. ノバシーナ社 水分活性測定装置

微生物や菌の増殖は温度水分の多少によって活動が決まります。水分活性値(自由水)※を正確に測ることが必要です。ノバシーナ社の水分活性測定装置はカビの菌が発育する水分活性値を高精度で測定し、信頼性の高いデータを得ることができます。また、乳化系の油分を多く含むチョコレートなどの複合サンプル測定にも適しています。

- CM2センサー(電気抵抗式)を使用
- SDカード標準付属
- 最上位機種はPC接続および出力可能

食品衛生検査指針(2015)に準拠しているので、**自社にて検査報告書等が作成可能となり**時間の短縮、コストの削減ができます。



機種	グレード	水分活性測定範囲	測定精度	再現性
LabMaster-aw neo	最上位機種	0.0300 ~ 1.0000 aw	±0.0030 aw	±0.0020 aw
LabTouch-aw	セミ温度制御機種	0.030 ~ 1.000 aw	±0.005 aw (0.11~0.97awの範囲)	±0.002 aw

※水分活性値 [Aw]とは

- ー水分活性値とはサンプル内に含まれている自由水の割合の指標になる方法です。
 - ー微生物、カビ、菌が増殖する原因として、自由に移動ができ、且つ結合が非常に弱い「自由水」で発生します。
 - ー水分活性値の測定方法: サンプルを密閉容器内に入れ、空気中の水分とサンプルに含まれている水分が平衡になった後の相対湿度1/100で表します。
- 水分活性値は下2桁目(下3桁目切り捨て)までが重要です。
例) 83%RH(自由水) = 0.83Aw(水分活性値)

水分活性測定装置は電気抵抗式です。
2021年6月1日施工のHACCPに沿った衛生管理「水分活性」の見える化に最適です。

7. Purex社 密閉式、有機溶剤除去・換気装置

Purex Digital400/800シリーズ溶剤用吸着装置

インクジェットプリンター用高性能換気システム「Digital」は、移動式で独自のフィルター濾過技術によりインクジェットプリンター動作時に発生する揮発した有機溶剤成分を効率的に除去し、安全な工場環境を容易に構築できます。

- MEKベースインクジェットプリンターに最適
- オペレータのMEK気化等有害物質吸引を防止
- 小型で移動可



8. 廃インク溶剤再生装置 クリーンエース

廃インクを蒸留し溶剤を安全に回収する事でPRTR排出量の削減と溶剤のリサイクル活用を行えます。

- 安全
 - 簡単
- 対象溶剤

シンナー、トルエン、アセトン、MEK、酢酸エチルなど第一石油類
メタノール、エタノール、IPAなどのアルコール類
(上記以外の溶剤対応、大型機等ございます。)

